

# ふれあい 季節

## 春の火災予防運動

「消しましょう その火その時 その場所で」をスローガンに、4月20日から30日までの間、全道一斉に春の火災予防運動が実施されました。



期間中の21日には、これからの季節は特に空気が乾燥して火災が発生しやす



くなるため、地域住民の火災予防意識を高めようと消防車両等計7台の車両で市街・農家地区を巡り火災予防を呼びかける「防火パレード」が行われました。

また、午後からは消防団員、職員、町内火防委員が市街地区の一般住宅を訪問し、防火を呼びかける火防査察が実施されました。

## 花の季節になりました



4月26日、老人クラブ連合会4,5,6区支部の皆さんが、老人福祉センター中庭の冬囲い撤去作業に汗を流しました。慣れた手つきで、次々と冬囲いを外していき、作業はあっという間に終わりました。いままで窮屈そうに囲いをされていた中庭の木々たちも囲いを取り除かれ、花を咲かせる準備万端。

また、同センターの玄関前や下足入れなどもきれいに掃除され、明るい雰囲気になりました。今後は花植ても予定されていて、綺麗に植えられた花たちが訪れる人を楽しませてくれることでしょう。

## 空を泳ぐ鯉のぼり

毎年の恒例行事となっている鯉のぼりあげが4月20日、妹背牛小学校において行われました。風邪が強く、時折雪もちらつく寒い日となりましたが、1年生から6年生までの児童たちが校舎の前に集まり、およそ40匹の鯉のぼりをあ



げようと作業に取り掛かりました。

6年生は、初めて鯉のぼりあげに参加する1年生と共に作業を進めて行きます。全ての鯉のぼ

りをロープにくくりつけ、いよいよ鯉のぼりが高くあげられます。子どもたちの歓声と共に強い風を全身に受けて、鯉のぼりが元気に泳ぎだしました。

また、保育所からも子どもたちが訪れ、空で泳ぐ沢山の鯉のぼりを捕まえようと小さな手を一生懸命伸ばしていました。

## ルールはしっかり守ります

4月21日、妹背牛小学校において青空教室が行われました。学年ごとに交通ルールを学ぶ毎年恒例となっている授業。

高学年の生徒には「雪が解け自転車通学をする季節となり、交通ルールをしっかり守り安全に自転車に乗ってほしい」と妹背牛駐在所長よりお話がありました。車の運転手から自分はどうのように見えているかなどの説明を受け、その後は、自転車で横断歩道を渡るなど実践指導が行われました。

また、入学したばかりの1年生には信号機や道路標識の意味や、信号のあるなしに関係なく、しっかり車を確認することの大切さなどの説明

をし、その後は町の横断歩道で正しい渡り方などを学びました。



## 歌と踊りで楽しい時間

4月28日、老人保健施設「りぶれ」に元気いっぱい妹背牛保育所の年長児19名がやって来ました。端午の節句を間近に控え、毎年恒例となっている保育所行事です。

日頃練習をしている歌やお遊戯を披露し、入所されているお年寄りと一緒に楽しい時間を過ごしました。

初めに、みんなで元気よく挨拶、自己紹介をしました。この日を楽しみにしていた入所者たちは、元気のいい歌声と、可愛い踊りに目を細め、惜しみない拍手を贈ります。「また、来るからね」と帰り際には入所者一人ひとりと握手をして別れを惜しまました。

また、歌やお遊戯を頑張った子どもたちへお土産が手渡されました。



## ◎無料法律相談◎

○日 時 6月30日(金)  
13時～16時まで

○場 所 町老人福祉センター

○予約窓口 健康福祉課福祉グループ  
☎ 32-2411



## 温泉でのんびり

5月3～5日の3日間、こどもの日のイベントでペベルが賑わいました。小学生の入館料が無料となり、ロビーにはポップコーン、綿あめ、焼き鳥なども登場し、色とりどりの綿あめは子どもたちに大人気。綿あめが出来上がっていく工程を子どもたちが興味深く見守ります。出来上がったばかりのまだ温かい綿あめを頬張りニッコリ。

また、特設のホタテ釣りコーナーでは「やったー。釣れたー」と挑戦した子どもたちから楽しげな歓声があがっていました。

ロビーには連休ということもあり、ペベルの湯につかりのんびりと過ごされている家族連れの姿が多く見られました。

